

技術開発部報告書情報シート

記入年月日: 2009年6月17日

情報No.	K-09-2	情報区分	プラ処理協研究報告		
題名 報告書名	石油化学製品のLCIデータ調査報告書<更新版>				
報告年月	2009年3月	ページ数	93	著者・出版元	プラ処理協

【キーワード】

処理方式		要素技術	LCA, LCI, 環境負荷評価
樹脂類別	LDPE,HDPE,PP,PS,EPS,PVC,B-PET,PMMA	化学物質名	
形状別		用途別	
法規制		国別	日本

調査 研究 内容	<p>当協会は、欧州でLCAが誕生した直後から、環境負荷の客観的・定量的評価手法としてLCAに着目し、国内での活動を推進してきた。1997年には、LCAを進めるための基盤データとしての汎用プラスチックのインベントリデータを石油化学工業協会などの協力のもと整備し、報告書として公表した。</p> <p>この樹脂インベントリデータが採取した時から約10年経つので、更新を2年かけて進めてきた。</p>
調査 研究 結果	<p>対象製品に直接関係するデータ（フォアグラウンドデータ）の更新については、当該業界・団体の判断に委ねた。</p> <p>即ち、石油化学協会、日本化学工業会、日本スチレン工業会などと打合せを持ち、当該業界・団体の判断で、LDPE、HDPE、PP、PS、B-PET、PVCについては原料・エネルギー原単位があまり変化していないことを踏まえて、ベースのデータ（フォアグラウンドデータ）を更新しないこととし、EPSについては更新することとした。</p> <p>対象製品に間接的に関係するデータ（バックグラウンドデータ）については、入手可能な最新のデータを使用した。即ち、公共電力のデータについては、「電力需給の概要」資源エネ庁編を'95年版から'06年版に更新し、石油・天然ガス・石炭の生産、輸送、使用に関するデータについては、（財）石油産業活性化センターのデータを'98年版から'00年版に更新した。</p> <p>今回、新たにPMMAについても、関係業界の了解を得て、一緒に掲載することとした。</p>
備考	